

塩谷郡市医師会リレーコラム
シリーズ「在宅医療」

●ご意見やご質問、取り上げてほしい病気などありましたら
塩谷郡市医師会までお便りをお寄せください。
問い合わせ／〒329-1312 さくら市桜野1319-3
さくら市氏家保健センター内 塩谷郡市医師会

第12回「地域包括支援センターについて」 塩谷町高齢者支援課 坂巻美和（塩谷町）

皆さんは、「地域包括支援センター」という名称は聞いたことがありますか？
平成18年の介護保険法の改正により設置された支援機関で、市町村に必ず1つは設置されています。
保健医療の専門職である保健師、権利擁護や福祉の専門職である社会福祉士、介護全般の専門職である介護支援専門員（ケアマネジャー）の3職種により構成されています。
地域包括支援センターは、何をするとどこかで存じでしょうか？ひと言で表すなら、高齢者の「よろず相談窓口」で、住み慣れた地域で安心して生活ができるよう、相談のほか、介護サービス計画作成、関係機関との調整、権利擁護などの支援をする施設です。
では、「在宅医療」において地域包括支援センターは、具体的にどのような役割をするのでしょうか？例えば、病気で入院していた高齢者が治療も終わり、病院からそろそろ退院と言われたとします。そうは言われても現実的には足腰もしっかりしていないし、点滴などの管が入ったままで、果たして家で生活できるかどうかかわから

ない。しかもご家族には仕事もあり、高齢者の常時介護は難しい。大半の人は途方に暮れてしまうのではないのでしょうか。
こんな時の相談窓口が地域包括支援センターです。地域包括支援センターは高齢者の相談を受け、適切な医療・介護のサービスへとつなぐ役割をします。
前述した点滴などの管が入ったままの方のような医療依存度が高い人には、まず、ご家族の相談や心配事を伺った後、現在入院している病院の相談員（ケースワーカー）などに連絡をとり、その後介護保険の申請、介護サービスの説明、また在宅で医療を継続していくために必要な支援を考えていきます。具体的には、訪問診療、訪問看護などをご家族と共に検討していきます。
今後、増え続ける高齢者に対し、病院のベット数などが足りなくなることが予想され、医療依存度が高い方が在宅において生活する時代がやってきます。
いざという時、慌てないためにもご自身の地域の包括支援センターを事前に調べておいてはいかがでしょうか？

国民年金 ご存じですか？
国民年金の任意加入制度

問い合わせ／大田原年金事務所 矢板市市民課
☎（22）6311
☎（43）1117
FAX（43）5962

老齢基礎年金（65歳から受けられる年金）は、20歳から60歳になるまでの40年間保険料を納めなければ、満額を受け取ることができません。
国民年金保険料を納め忘れたことなどにより、納付済期間が40年間に満たない場合は、60歳から65歳になるまでの間に国民年金に任意加入して保険料を納めることにより、満額に近づけることができます。

なお、老齢基礎年金を受けるためには保険料の納付済期間や免除期間等が原則として10年以上必要となりますが、この要件を満たしていない場合は、70歳になるまで任意加入することができます。
また、海外に在住する日本国籍を持つ方も、国民年金に任意加入することができます。詳しくは、市役所、または年金事務所にお問い合わせください。

マイナンバー カード交付に
「事前予約」をご利用ください

問い合わせ／市民課 ☎（43）1117 FAX（43）5962

市では、窓口でお待ちいただく時間をできるだけ短縮し、スムーズにお渡しできるよう、窓口延長時（毎週月曜日の17:15～19:00 ※月曜日が休みの場合は翌日）のマイナンバーカード交付に「事前予約制」を導入しています。

窓口延長時のカード交付を希望される方は、事前に市民課までお電話ください。
※通常の業務時間帯（8:30～17:15）は**予約不要**です。交付には**20分程度**かかりますので、時間には余裕を持ってお越しください。

インフルエンザ
予防接種費用を助成します

提出・問い合わせ／
対象①～③ 子ども課 ☎（44）3600
対象④・⑤ 健康増進課 ☎（43）1118

インフルエンザの発病、重症化を防ぐには予防接種が有効と言われています。市では、中学3年生および高校3年生相当の方、65歳以上の方などへ、インフルエンザの予防接種費用を一部助成します。

接種期間／10月1日（月）～平成31年2月28日（木）
接種回数／1人1回
個人負担額／1,000円 ※医療機関の窓口でお支払いください
持ち物／健康保険証・予診票

対象（※矢板市に住民登録がある方に限る）	接種医療機関・予診票について
①中学3年生、または高校3年生として在学している方	【接種医療機関】下表の市内医療機関で接種できます。 【予診票】該当になると思われる方には事前に送付してありますが、お手元に届いていない場合は子ども課までご連絡ください。 （※医療機関には予診票はありませんので、必ず予診票を持参の上、接種してください。）
②平成12年4月2日～平成13年4月1日生まれの方	
③平成15年4月2日～平成16年4月1日生まれの方	
④接種日に65歳以上の方	【接種医療機関】下表の医療機関に加え、さくら市、塩谷町、高根沢町、および栃木県内の実施医療機関でも接種できます。 【予診票】医療機関にありますので、予約の上、直接受診してください。
⑤60歳以上65歳未満で、心臓、腎臓、呼吸器の機能、またはヒト免疫不全ウイルスにより免疫の機能に障害があり、身体障害手帳1級相当の方	

※②・③に該当する方の内、来年度以降に中学3年生、または高校3年生として在学予定の方は除きます。

医院名・病院名	電話	医院名・病院名	電話	医院名・病院名	電話
池田クリニック	☎（43）0207	後藤医院	☎（44）2323	橋本医院	☎（43）0406
上田医院	☎（43）7766	きうち産婦人科医院	☎（43）5600	村井医院	☎（43）0064
大島整形外科医院	☎（43）5100	国際医療福祉大学塩谷病院	☎（44）1155	村井胃腸科外科クリニック	☎（40）3055
尾形クリニック	☎（43）2230	佐藤病院	☎（43）0758	矢板南病院	☎（48）2555
かるべ皮フ科小児科医院	☎（43）1210	なかじまクリニック	☎（48）7701	谷仲医院	☎（48）0800
かわしま循環器内科	☎（43）5470	西川整形外科	☎（48）2552	山田クリニック	☎（48）1212

上記の医療機関（④・⑤に該当する方は塩谷地区の接種医療機関）以外で接種する場合は、医療機関の窓口で一旦接種費用を全額お支払いいただき、後日、担当課に必要な書類（予診票、領収証、申請書など）を提出してい

ただ、償還払いとなります。
※医療機関によって実施期間が異なる場合がありますので、事前に医療機関にお問い合わせください。

高齢者用肺炎球菌ワクチン
予防接種費用を助成します

申請・問い合わせ／健康増進課 ☎（43）1118

日本人の死亡原因の3位は肺炎です。特に高齢者や免疫不全の方は重症化しやすく、肺炎で亡くなる方の95%以上が高齢者です。そこで、高齢者用肺炎球菌ワクチンの予防接種費用を一部助成します。高齢者用肺炎球菌ワクチンは、肺炎の原因となりやすい23種類について感染を予防する効果があります。
希望される方は、申し込みが必要です。医療機関で接種を受ける前に、必ず健康増進課へお越しください。

対象（平成30年度）／※矢板市に住民登録がある方に限る
①65歳以上の方（昭和29年4月1日以前生まれの方）
②60歳以上65歳未満の方（昭和29年4月2日生～昭和34年4月1日生まれの方）で、心臓・腎臓・呼吸器の機能、またはヒト免疫不全ウイルスにより免疫の機能に障がいがある、身体障害者手帳1級相当の方
個人負担額／4,000円 ※医療機関の窓口でお支払いください
助成回数／生涯1回のみ ※過去に助成を受けた方は対象外

キッチンがわが家の憩いの場



いつでも・何をする時でも
中心にキッチンがある…
コミュニケーション
あふれるキッチン！

空間の条件やお好みのキッチンスタイルに合わせてご提案します。 **見積無料**

市内唯一認定**TOTO**リモデルクラブ店
総合エネルギー（電気・ガス）&リフォーム

嵯助 株式会社 スミスケ

矢板市針生71-3 ☎0287-43-0220
フリーダイヤル0120-82-5541
矢板市商工会会員・矢板市上下水道指定工事店